

令和5年度 家庭総合シラバス

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科・学年
家庭総合	2	1	必修	調理科 1年 設備工業科 2年

学習目標

人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につける。

学習内容

- 第1章 これからの生き方と家族
- 第2章 次世代をはぐくむ
- 第3章 充実した生涯へ
- 第4章 とともに生きる
- 第6章 食べる
- 第10章 生活の充実・向上をめざして
ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動

学習評価

関心・意欲・態度	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、食生活について関心を持ち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。
思考・判断・表現	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、食生活について生活の充実向上を図るための課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身につけている。
技能	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、食生活などに関する技術を身につけている。
知識・理解	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、食生活などに関する知識を身につけている。

評価の仕方

1・2学期は100点で素点評価とし、学年末は5段階評価とする。
定期考査の成績、ワークシート、課題の提出状況・提出内容・実習への参加態度、活動状況などで評価する。